

【FdData 中間期末：中学歴史：原始古代】

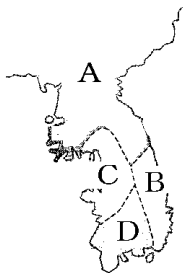
【大和政権と中国・朝鮮との交流】

【朝鮮半島の国々】

【問題】(1 学期中間)

次の文の①～④に適語を入れよ。

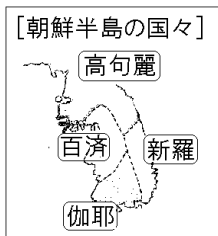
4 世紀になって中国の朝鮮半島への支配力が弱まると、まず、地図中の A の(①)が楽浪郡を滅ぼして勢力をのぼした。ついで、B の(②)や、のちに日本へ仏像や経典を伝えた C の(③)がおこった。日本は、当時小国が分立していた D の(④)の国々と密接な関係をもっていた。日本はこの(④)の国々や(③)と結んで(①)や(②)と戦った。



【解答】① 高句麗 ② 新羅 ③ 百濟 ④ 伽耶(任那)

[解説]

中国では、4世紀ごろから国内が分裂し、やがて5世紀ごろから、南と北とに分かれて、国々の対立が続いた(南北朝時代)。これによつて、中国の朝鮮半島への



支配力が弱まり、高句麗こうくりが楽浪郡らくろうぐんを滅ぼして勢力をのぼした。ついで、新羅しらぎと百濟くだらがおこつた。

- ・高句麗：4世紀はじめに楽浪郡らくろうぐんを滅ぼし、このころの朝鮮半島ではもっとも強力であった。日本が伽耶かや(任那みまな)の国々や百濟と結んで高句麗や新羅と戦つたことが、高句麗の好太王碑こうたいおうひ(広開土こうかいど王碑おうひ)に記されている。
- ・新羅：後に(7世紀の後半)、他国を滅ぼし朝鮮半島を統一した。
- ・百濟：538年に日本に仏教を伝えた。
- ・伽耶かや(任那みまな)：大和政権は、朝鮮半島南部の鉄資源を確保するために小国が分立していたこの地方と密接な関係を持っていた。

[問題](3 学期)

次の①～④の各文にあてはまる国を、右の地図中から記号を選び、下の[]から地名・国名を選んで書け。



- ① 小国が分立し、大和政権とのつながりが最も強かった。
- ② この国の王から、日本へ仏像や経典が送られた。
- ③ 楽浪郡を滅ぼし、このころの朝鮮半島ではもっとも強力であった。
- ④ 7 世紀の後半には、他国を滅ぼし、朝鮮半島を統一した。

[百済 伽耶 新羅 高句麗]

- [解答]① エ, 伽耶 ② ウ, 百済 ③ ア, 高句麗
④ イ, 新羅

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 大和政権が勢力をのぼしていた朝鮮半島南端の地域(右図の A)を何と
いうか。



- (2) 右図の B~D の国の名前を答えよ。

- (3) A~D の中で日本と親交が深かった国(または地域)を 2 つあげ、記号で答えよ。

- (4) 日本が D の国などと戦ったことが記されている D の国にある石碑は何か。

- (5) 5 世紀から 6 世紀にかけての中国のようすとしてあてはまるものを、次のア~ウから 1 つ選び、記号で答えよ。

ア 漢が中央アジアや朝鮮半島北部も支配下に入れていた。

イ 魏・蜀・呉の 3 国に分かれて戦っていた。

ウ 南北朝時代と呼ばれ、南と北とに分かれて対立していた。

[解答](1) 伽耶(任那) (2)B 百済 C 新羅

D 高句麗 (3)A, B (4) 好太王碑(広開土王碑)

(5) ウ

[問題](3 学期)

大和政権は、日本では鉄がつかれなかったため、ある地域(国)から鉄を輸入していた。その地域(国)の名前を次の[]から1つ選べ。

[高句麗 新羅 百済 伽耶]

[解答]伽耶

[解説]

弥生時代の終わりごろから、鋤^{すき}や鋤^{くわ}などに鉄の刃先を使うことが広まった。鉄製の農具は、耕地や水路を広げるのに役立ち、生産力が大きく高まった。また、武器もおもに鉄製の物が使われた。各地の豪族たちは鉄を重要視したが、当時の日本列島には、鉄をつくり出す技術はまだなく、延べ板のような形で朝鮮半島の伽耶^{かや}から輸入していた。自分たちの力だけでは朝鮮半島から必要な量の鉄を手に入れられなかった各地の豪族は、ときには鉄をめぐる大きな争いを起こした。そこで各地の豪族は、鉄が豊富な朝鮮半島とつながりのあった大和政権と結びつきを強めようとした。大和政権は、豪族たちに朝鮮半島からの鉄や技術などを与えるかわりに、みつぎものや兵士の動員などを義務づけた。

[倭の五王]

[問題](1 学期中間)

次の文の①に適語をいれ，②は()内より適語を選べ。

5 世紀ころには大和政権の王は(①)と呼ばれるようになっていたが，(①)は倭の王としての地位と，朝鮮半島南部を軍事的に指揮する権利を認めてもらうために中国の②(南朝／北朝)に，たびたび使いを送った。

[解答]① 大王 ② 南朝

[解説]

[倭の五王：宋へ使い]

倭の王としての地位，
朝鮮半島南部の軍事的指揮権
を認めてもらうため

大和政権は，倭^わの王としての地位と，朝鮮半島南部を軍事的に指揮する権利を中国の皇帝^{こうてい}から認めてもらうために，しばしば中国の南朝に使いを送った。倭の五王が南朝の宋にたびたび使いを送ったことは宋書倭国伝^{そうしょわこくでん}に記されている。

[問題](2 学期中間)

大和朝廷は中国の南朝に使者を送ったが、その理由を説明せよ。

[解答]倭の王としての地位と、朝鮮半島南部を軍事的に指揮する権利を中国の皇帝から認めてもらうため。

[問題](1 学期期末)

次の資料は、大和政権の倭王武が中国の南朝に送った手紙の一部である。これについて、後の各問いに答えよ。

[資料：倭王武(ワカタケル大王)の手紙]

私、武の祖先は、自らよろいやかぶとをつけて山や川をかけめぐって戦い続けました。東は 55 か国。西は 66 か国。さらに海を越えて 95 か国を平定しこの国を作りました。しかし最近、わたしが皇帝のもとへ貢物を持っていこうとすると、(X)がじゃまをして困ります。今度、(X)を倒そうと思っていますので、どうぞわたしを応援してください。

- (1) このような手紙がしばしば南朝の皇帝に送られたのは、どのようなことを認めてもらうためか、2つ答えよ。
- (2) 資料のXに入る国は朝鮮半島の3国の中で最大の面積を持つ国である。国名を書け。

[解答](1) 倭の王としての地位。朝鮮半島南部を軍事的に指揮する権利。 (2) 高句麗

[渡来人]

[問題](1 学期期末)

次の文の①, ②にあてはまる語句を答えよ。

5世紀ごろになると、朝鮮から日本に移り住む(①)と呼ばれる人々が増えた。かれらは鉄製の農具を広め、ため池・須恵器・絹織物をつくる技術と、漢字や儒学の書物を伝えた。6世紀の半ばには、(②)が百済から正式に伝えられた。

[解答]① 渡来人 ② 仏教

[解説]

[渡来人 が伝えたもの]

ため池, 須恵器, 絹織物をつくる技術

漢字, 仏教, 儒学

朝鮮の諸国との交流がさかんになると、朝鮮半島から日本に、一族でまとまって移り住む人々が増えた。こうした^{とらいじん}渡来人は、鉄製の農具を広め、かんがいのため池をつくる土木技術、^{すえき}須恵器というかたい質の土器をつくる技術、絹織物をつくる技

術などを伝えた。文化面では、漢字、仏教、儒学を伝えた。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 中国や朝鮮半島の戦乱などからのがれ、わが国に移り住んで、進んだ文化や技術を伝えた人たちを何というか。
- (2) (1)の人々によってその製法が伝えられた、高温で焼いた質のかたい土器を何というか。

[解答](1) 渡来人 (2) 須恵器

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 古墳がつくられた時代、一族で日本列島に移り住んだ渡来人は、何半島から来た人たちか。
- (2) 渡来人が伝えたものを次の[]から4つ選べ。

[漢字 甲骨文字 太陽暦 キリスト教
仏教 儒学 イスラム教 須恵器
石器 金印]

[解答](1) 朝鮮半島 (2) 漢字, 仏教, 儒学, 須恵器

[問題](2 学期中間)

次の文の①～④に適語を入れよ。

4 世紀の朝鮮半島の情勢は、北部では(①)が、南部では(②)と(③)が建国され、3 国が対立するようになっていた。このころからそれまで以上に日本列島に移住する朝鮮や中国の人が増え、彼らの多くは大和政権に仕えた。彼らはさまざまな技術を伝え、大和政権の力が強まった。また 6 世紀半ばには(②)から(④)が伝えられ、やがて儒学とともに人々の信仰や文化に大きな影響を与えた。

[解答]① 高句麗 ② 百済 ③ 新羅 ④ 仏教

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr1/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com